

清友

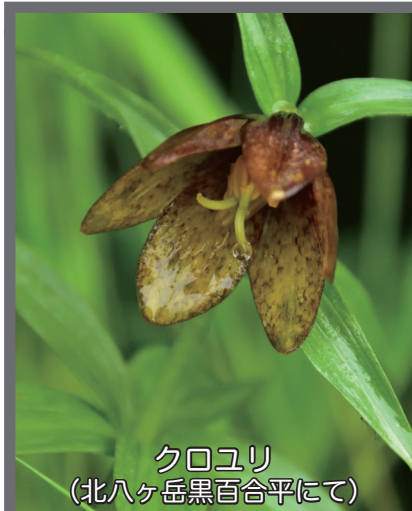
No.107

2018年7月

東京清掃労働組合退職者会

〒102-0072 千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ5F

TEL 03 (3237) 9995 FAX 03 (3237) 4541



クロユリ
(北八ヶ岳黒百合平にて)

東京清掃 退職者会

10周年をバネに 次の10年の闘いへ

記念レセプションに59名 参加、華やかに楽しく

東京清掃労働組合退職者会
10周年記念レセプションを、
6月15日に清掃会館地下ホー
ルで開催しました。会員39名、
来賓12名、東京清掃とパフォー
マー等8名の59名が参加、楽
しいひとときを過ごしました。
戸枝事務局長の司会で開会、
庄司会長は「再建10年を無事
迎えられたのは、すべての会
員の努力と上部団体の指導、
東京清掃の援助の賜物。」と
謝意を述べた上で「安倍を倒
せ！」と檄を飛ばしました。
来賓を代表し、東京清掃染
委員長、自治退都本部岡田会

長、都庁退小林会長、岸まき
こ後援会徳茂副会長から挨拶
をいただき、退職者会再建時
の東京清掃委員長西川さんの
発声で乾杯。その後、歓談。
頃合いを見計らって腹話
術師いずみとその仲間のパ
フォーマンス。笑い転げた後、
各単会代表など関係者による
来賓挨拶をいただきました。
そこでサプライズ。佐藤晋一
さんが幹事を引き受けてくれ
ると発表、参加者の総意で承
認しました。最後は庄司会長
の音頭で団結ガンバロウ。名
残り惜しみつつ閉じました。



東京清掃三役と書記がお祝いの詞



清掃会館地下ホールで記念レセプション



「腹話術師いずみとその仲間」のパフォーマンス

10周年記念レセプション



多田副委員長

坂本副委員長

東京清掃染委員長激励
「来年70周年」と紹介

庄司会長主催者挨拶
「安倍を倒せ！」と檄

戸枝事務局長司会で
開会（進行管理バッチリ）



田口書記次長

中里書記長



前田書記

北山書記

森谷書記



岸後援会徳茂副会長
「岸勝利は自治労の生命線」



都庁退小林会長激励
「仲間を大事にしよう」



自治退岡田会長激励
「清掃とともに闘う」



遊んじやえ



アイサツ長くね



西川元委員長の
発声で「乾杯」



やったあ！やっと乾杯だ



「10年史」分厚いね
ようやるわ



馬場泉美さんとケンちゃん

キーボード 瓜田修子さん

太鼓・その他 植原真理さん

自著書を宣伝する 辻さん



(株)セレモア 青木良泰さん

全労済東京 上原広行さん

労働行政職員退職者会 北山 潔さん

建設局退職者会 吉廣克之さん

中央市場退職者会 寺崎良弘さん

主税局退職者会 関口孝光さん

都市整備環境退職者会 中原信常さん

福祉保健局退職者会 小竹保子さん

第11回退職者会定期総会



新幹事に佐藤さん、会計監査に穂戸田さんと小林さん。みんなで頑張ります

6月15日に清掃会館で第11回定期総会を開催しました。柳副会長の司会で開会、総会議長は吉田雅明さん。参加会員39名、委任状26名でした。庄司会長は「会員は100名を超えたが、さらに増やすよう努力してほしい。安倍政権の横暴は断じて許せない。安心して暮らせる社会の実現へみんなであらおう。」と挨拶。来賓挨拶は10周年レセプションの関係で省略、早速議事に入りました。

経過報告、会計報告、会計監査報告、活動方針案、規約改正案（10年を経て全面改正）、旅行会規則廃止案、旅費基準改正案、会計予算案を承認、参加した新会員2名を紹介したのち、役員を確認しました。戸張副会長、古口幹事、馬鳥幹事、吉田幹事が勇退、新たな役割を負った会計監査に穂戸田さんと小林さん。総会後幹事を引き受けていただいた佐藤さん含む14名で運動を進めていきます。今後とも叱咤激励ください。



2018年度役員

会長	庄司 隆男 (再)
副会長	丹野富士雄 (再)
副会長	柳 章 (再)
事務局長	戸枝 章 (再)
事務局次長	(欠員)
会計	戸枝章 (兼任・再)
幹事	渡辺 正勝 (再)
幹事	岩淵 勝美 (再)
幹事	山岸 治美 (再)
幹事	岡澤 徹 (再)
幹事	押田 五郎 (再)
幹事	箱田 修一 (再)
幹事	篠田 和則 (再)
幹事	佐藤 晋一 (新)
会計監査	穂戸田 功 (新)
会計監査	小林 守 (新)
顧問	染 裕之 (委員)
顧問	北條 信治 (元会長)
顧問	堀田 義博 (前会長)

退任した役員



新たに加わった役員



箱田さん 穂戸田さん 渡辺さん 庄司さん 柳さん 山岸さん 岡澤さん
押田さん 小林さん 戸枝さん 丹野さん 岩淵さん 篠田さん

政治情勢をテーマに 9月中旬に学習会

秋の学習会は、政治課題がテーマです。憲法や国会情勢などについて、平和フォーラム勝島事務局長から講演していただく予定です。

開催日は9月中旬を予定しています。講演内容と日程は、現在調整中です。学習会終了後は、いつものように懇親会をもちます。

秋のフィールドワーク 東京大空襲跡をたどる

秋のフィールドワークは、東部地区の東京大空襲跡を候補に検討中です。江東区北砂にある「東京大空襲・戦災資料センター」の見学は欠かせないように思います。実施時期は10月を考慮しており、実施案は7月の幹事会で決める予定です。

■「東京大空襲・戦災資料センター」

東京大空襲の惨状を次世代に語り継ぎ、平和の研究と学習に役立つことを願い4千名を超える募金で設立された民立・民営の資料センター。2002年3月に、戦禍の最も大きかった江東区北砂の地に開館した。



「機関紙総集編」希望者に配布

10周年記念事業として退職者会の機関紙総集編（5周年以降、46号～106号）を発行する計画でしたが、5年間毎月発行した機関紙は280頁にもなりますので、作成の労力も半端ではありません。そこで、希望者へ配布する方式に切り換えることにしました。希望する方は電話で結構ですので、連絡ください。期限は特に設けません。

11月11日（日）～12日（月） 「ニュー・グリーンピア津南」 一泊でのんびり

●宿 泊 ニュー・グリーンピア津南

●主な行程の案

1日目＝新宿8時30分発→12時30分津南着、お昼は各自、ホテルの部屋は15時から使用可。ホテル敷地内はリゾート設備多数。温泉も自由。夜は個室で和懐石料理とカラオケ。勿論飲み放題。

2日目＝ホテル8時30分発で秋山郷散策オプションツアー。12時頃ホテルに帰り、昼食。14時発→18時15分頃新宿着

●旅行費 1万6千円の予定（2日目の昼食付）二人で個室は、2千円×2のプラス。

●留意点 バスは貸切ではなく、他の一般客と一緒にです。車内で飲酒はできません。

※募集は9月の予定です。

退職者会に新たな自主サークル その名も「宇宙物理学部」

何をするサークルなのかわかりにくいでしょうが、宇宙を語り、宇宙に関する施設見学等を行う構想です。反省会と称する居酒屋で一杯が、最終目的化する可能性の高いような気もしますが。

スタートとなるイベントは「宇宙ミュージアム TeNQ」見学です。

★日 時 7月20日（金）午後1時集合

★場 所 東京ドームシティ

★入場料 1,200円（シニア65歳以上）

※年齢を証明できるもの持参のこと

★反省会 近くの居酒屋で

★参 加 箱田幹事へ連絡してください。直接参加でも構いませんが…。



22年連続の狭山現地調査に参加して

6月24日、東京清掃主催の狭山現地調査に染委員長はじめ三役・常任、各支部と「清掃・人権交流会」から40人近い参加がありました。東京清掃の狭山再審闘争に対する力強い取り組みを改めて感じました。「ひとり一人の狭山」と題し部落解放同盟都連狭山闘争本部長松島さんからお話ししていただきました。母親や兄の

生き方を織り交ぜた講演は「ひとり一人」狭山に取り組む根源を問うものでした。部落解放運動の語り部として継承してもらいたいと思います。

石川さんから、字を取り戻す闘い、同じ死刑囚として袴田さんとの交流、子供達への手紙の返信は寝る間もない位大変だったこと、早智子さんから、本籍地を変え部落差別から逃げていたが、労働組合に出会い、狭山に出会い、一雄さんに出会い、たくさんの支援者に出会えて感謝していると語られました。



現地闘争本部（旧石川さん宅）前にて

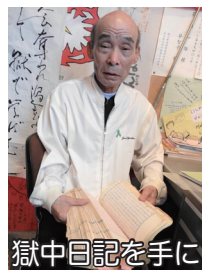


ウソの自白に基づく現地調査

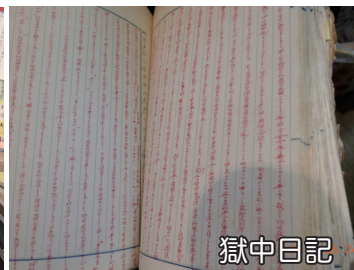


石川一雄さんと早智子さん

午後からの現地調査前、疑問に思っていたことを一雄さんに聞きました。「当時、弁当箱はどのようにして持ち歩いていたか」です。一雄さんから「段ボールにくるみ保温できるようにしていた。」との答え、とすると、嘘の自白にある事件当日、牛乳瓶2本とアイスクリームを買い、弁当



獄中日記を手に



獄中日記

箱を持ち歩くのはあまりにも不自然、被害者との出会い地点では両手が塞がり、走る自転車を止めることは不可能です。嘘の自白だからつじつまが合いません。事件発生から55年、確定判決から43年、第3次再審請求から12年。証拠開示で検察を追詰め、続々出される新証拠は裁判所に動揺を与え、再審闘争は大詰めを迎えています。一雄さんは、事実調べで「地下タビをはかせろ。」と訴えています。最後に、一雄さんの獄中日記を見せていただきました。火事で焼けて、1冊しか残っていない貴重なものです。細かい几帳面な字でビッシリ書き込まれていました。時々読む箇所は母親の死のところだそうです。一刻も早く見えない手錠をはずして墓参りを実現させたい。「冤罪を晴らして 今日墓参り」(郡司)

東京清掃ボウリング大会

6月30日、東京清掃ボウリング大会が東京ドームボウルで開催され、各地連など18チーム69名参加しました。退職者は、竹内さん、柳さん、箱田さん、駒井さんが参加。青年部の隣でゲームをしました。ゲーム後、清掃会館地下ホールに移動して表彰式と懇親会。青年部のパワーに圧倒されたのか成績は？ 退職者会チームの個人成績は完全年齢順。各地連の参加者は若い人が多く、若い仲間との交流は元氣になりますね。



オスプレイの横田基地配備に反対する東京集会

米空軍特殊部隊オスプレイの横田基地配備に反対する集会在6月17日、多摩川中央公園（福生市）で開催されました。

関東上空には、伊豆半島から新潟県までの一都八県にまたがる空のアメリカ領「横田空域」が広がり、民間機はそこを避けて燃料と時間を空費して飛んでいます。この「横田空域」はオスプレイの訓練空域になる危険性があります。

また、横田基地公害訴訟原告団は、羽村市の中学校校庭に米軍のパラシュートが落下した事件に触れ、横田で繰り返されるパラシュート訓練の危険性を指摘し、その上、オスプレイが来ることに強く抗議しました。

集会後、横田基地前を「横田基地撤去！」「オスプレイ来るな！横田に来るな！」とコールして行進。東京清掃は染委員長を先頭に隊列を組みデモを貫徹しました。



オスプレイ飛ばすな！



オスプレイ暫定配置反対 7・1 県民大集会 in 木更津



オスプレイ飛ばすな！ 6・5 首都圏行動

6月5日、日比谷野音で「オスプレイ飛ばすな！6・5首都圏行動」が開催され、約3千人が参加。軍事評論家の前田哲男さんは、朝鮮半島有事を想定して配備された実践訓練している奇襲作戦・特殊作戦用としてのオスプレイの役割にふれ、「集団的自衛権の行使は認、戦争法の成立という新たな事態の中、日米の軍事一体化がさらに進んでいる。」と警告を發しました。危険な欠陥機オスプレイが「我が物顔で全国を飛び回っている」現状を変えるために、闘い抜くことを改めて確認した集会でした。

7月1日、陸上自衛隊木更津駐屯地に面した吾妻公園で、オスプレイ暫定配置反対集会有りました。参加者は、約2千人。「暫定配置は永続配置」、「日本の軍備増大を止めよう」、「千葉県を軍事拠点にさせない」、「安倍内閣退陣」、「オスプレイの排気温度は300度超」、「県知事は国の言いなり」等の挨拶・報告・決議の確認後、木更津駅までの約2キロをパレードしました。木更津市は東京通勤も多く人口増が続く一方、駅前典型的シャッター街でした。猛暑のなか元気にデモ行進を終えました。(岡澤)

安倍内閣総辞職



6月10日、「安倍9条改憲NO!政治の腐敗と人権侵害を許さない!安倍政権退陣要求6・10国会前大行動」が国会正門前で開催され、激しい雨にも関わらず、約3万人参加しました。主催者は、「暴走が続く安倍政権はウソだからだ。これを許せば平和と民主主義、未来も壊される。野党と全国の間が闘えば必ず安倍政権を倒すことができる。」と訴えました。各界代表発言は14人。

森友・加計疑惑追及、自民党の女性蔑視批判、労働法制改悪反対、辺野古新基地建設反対、オスプレイ配備反対、反核・反原発等それぞれの課題を訴えました。特に、「過労死家族の会」が明かした「安倍首相は過労死家族との面会を拒否している」事実を、怒りを覚えました。そして、「安倍政権を倒そう!」「森友・加計疑惑徹底追及!」「改憲発議を止めよう」等のコールを繰返しました。



東京福祉大学は組織ぐるみの人権侵害をやめろ!

不当解雇、パワハラ・セクハラ、不利はこんなに歪められているのだらう。非道な資本と闘ったフジビ闘争が勝利的に和解したというのに、次の争議が始まりました。

6月14日の東京総行動に、東京福祉大学争議が加わりました。組織ぐるみの人権侵害と不当解雇を裁判で敗訴した大学側は、和解事項である被解雇者の職場復帰を認めず、所属労組を名誉毀損で訴えるスラップ訴訟を起こしたのです。こんなことを許すわけにはいきません。勝利するまで闘うぞ!



「ウソとイツワリの政治」アベを許さない!

15年9月19日の「戦争法」強行採決から「19日行動」が毎月続けられています。6月19日の国会議員会館前行動で主催者は、「韓国のキャンドル革命も最初は盛り上がりなかったが、あきらめず闘い続けた結果、壁を突破する局面が来て政権を倒した。安倍内閣はいまだ30%の支持がある。私たちもあきらめずに無数の小さな穴を開ける闘いを続けよう。」と訴えました。

この日は、安倍政治のデタラメさの象徴である「働き方法案」に批判が集中、嘘と偽りの安倍政治にストップ!の声を共有しました。